



Build Your Dreams

報道関係各位

2020年12月16日
ビーワイディージャパン株式会社

日本市場向け量産型大型電気バスを販売、2021年1月納車開始

V to X 対応、テレマティクス・システム実装車両

比亞迪（BYD）の日本法人 ビーワイディージャパン株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：劉 学亮、以下「BYD ジャパン」）は、日本市場向けに量産型大型電気バス（車両名称：K8 [読み：ケーエイト]、以下「K8」）を販売し、2021年1月より納車を開始します。

「K8」は日本のニーズに合わせて、日本国内路線バスで多く採用されている 10.5m 級の大型車両として開発しました。車両部品のモジュール化およびバッテリーモジュール配置の見直しなどを行い、メンテナンスの更なる効率化、乗車定員数の大幅な確保を実現しました。希望小売価格は 3,850 万円（税抜）に設定、2025 年までの 5 年間で 2,000 台の販売を計画しています。

新車両概要

車両名称：K8（ケーエイト）		
車長×車幅×車高	10,500×2,500×3,360mm	
航続距離	220km	
充電方式	CHAdemo 対応	
バッテリー容量	287kWh	
乗車定員	都市型Ⅰ	81人
	都市型Ⅱ	77人
	郊外型	75人
希望小売価格	3,850万円（税抜）	



今後の展開

EV、蓄電池を中心とした BYD ジャパンの一連の新エネルギー事業と、それに関わる企業や団体とのアライアンスにより、環境意識が向上し新エネルギーが活用される社会を目指します。新エネルギー活用の足掛かりとして、2020年から小型電気バス「J6」の販売を開始し、2021年には走行状態を遠隔管理が可能なテレマティクス・システムの実装、普及型運転支援システム、充電器を介した放電（V to X）などの実装を進め、2025年までに2,000台の販売を目指します。引き続き、環境問題、交通弱者の増加による交通課題解消に貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせ

■ビーワイディージャパン株式会社 広報担当 長谷川 TEL 0120-934-557 FAX 045-624-8271